

(様式)

## 愛知県子ども会活動事例応募用紙

市町村名	知多市	子ども会名	<input checked="" type="checkbox"/> 単子 <input type="checkbox"/> 校区 (☑点を記入してください) 大草 子ども会	
事業名	田植え体験会			
活動項目	<input type="checkbox"/> 地域との交流 <input type="checkbox"/> スポーツ活動 <input type="checkbox"/> 仲間づくり・技術習得 <input type="checkbox"/> 遊び体験 <input checked="" type="checkbox"/> 自然体験 <input type="checkbox"/> 異年齢交流 (主な該当項目1つに☑点を記入してください)			
活動の内容 ・事業の目的 ・プログラムの内容	生産者椴山さん全面協力のもと、田植え体験会を開催。椴山さんから苗の植え方からこの土地の歴史、田んぼの生き物などについてお話を聞く。グループごとに田植え開始。終了したグループから公園にもどり、竹シャワーで足を洗い着替え。ジュースを配り、終わりの会。解散。			
日時	2023年 5月 28日(日) 時間 9時00分~12時00分	場所	大草公園、椴山さんの田んぼ	
予算	4,758円	参加人数	子ども 59名 大人 11名 スタッフ役員 8名	
実施してよかったこと、楽しいと感じたこと、また、困った点等をどのように工夫したか等	子どもたちが自然を体いっぱい感じる事ができたこと。そして、田植えを行う際、異年齢交流を交え、楽しく学べたことです。椴山さんは、どうしたら子どもたちが楽しめるかを一番に考えて下さいました。田んぼを6区画に区切り、各学年を均等に分けた6グループ作成。その区画内ならどのように植えてもいいよとしました。また、田んぼから上がったからの足洗い場は竹シャワーを設置しました。前日に椴山さんご指導の下、役員で竹を切って組み立て作製。子どもたちにも好評でした。			
子どもたちの成長ぶりや心の変化(感想)等	日ごろ泥だらけになることがない子どもたち。最初は、田んぼの泥に足を入れることすら躊躇していました。田植えが進むにつれて泥の感触を楽しむ子、稲苗を一生懸命植える子、田んぼに生息する生き物を発見する子など思い思いに楽しんでいました。そして、日ごろ食べているお米がどのようにできていくのかを楽しみながら体感することができ大きな学びとなりました。今後は、稲刈りにおにぎりパーティなど計画中。体験を通して「食育」の助けになると感じています。			
HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (㍷点の記載必須)	HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (㍷点の記載必須)	
				

<個人情報の取扱いについて>

記載された個人情報は、本事業に関する事項以外には利用いたしません。